

BCSH7206

開発セット 添付CDの使い方

第1版2006.6.27

第4版2007.9.10 DOS窓を使わない「コンパイラ」搭載。WindowsVISTA対応。



1. CD構成

- 1-1 インストール
- 1-2 GNUSHホルダ
- 1-3 BREホルダ
- 1-4 コンパイル
- 1-5 GCC オプションの意味

2. BCSH7206 CPUボード用 サンプルプログラム

【 入門 】

- 2-1. sample1 ポートのON、OFF
- 2-2. sample2 D/A、A/D、I/O、SIOプログラムをROMで動作
- 2-3. sample3 D/A、A/D、I/O、SIOプログラムをRAMで動作
- 2-4. sample4 MTU2を使用した定周期割り込みタイマ
- 2-5. sample5 MTU2を使用したPWM出力
- 2-6. sample6 DMAを使用しデータメモリを連続してD/A出力する
- 2-7. sample7 自分で新たなプログラムを作る

【 演習 】

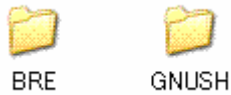
- 2-8. sample8 printfデバック1：扱えるデータ型、数値範囲
- 2-9. sample9 printfデバック2：レジスタ、メモリを見る
- 2-10. フリーズ対策

【 応用 】

- 3-1. sample10 有限会社ヒューマンデータ社の「FAT-001」で「SDメモリカード」を書き込む、SDメモリカードのデータをエクセルで取り込み表示する。

1 - 1 インストール

本プログラムは WindowsXP または WindowsVista 上で動作します。
添付している C D をパソコンのドライブに入れます。



しばらく待つと現在の C D にあるファイルが表示されます。

B R E : F R O M書き込みソフト `f r w 7 2 0 6 . e x e`等が入っています。

G N U S H : S H用 Cコンパイラ、サンプルソフト、ドキュメント

インストールはホルダを C : にコピーするだけです。2 つともコピーし、C : に移します。他の部分では動作しません。古い重複するホルダ等ある場合、上書きか、削除してから移して下さい。



C : に G N U S H と B R E が移れば OK です。

インストールはこれで全てです。

中略

1 - 3 B R Eホルダ

B R Eホルダは弊社の販売しているマイコンのフラッシュROM書き込みプログラム集ホルダです。ここでは S H 7 2 0 6ホルダの中の「`f r w 7 2 0 6 . e x e`」を使用します。`f r w 7 2 0 6`のショートカットを表画面に出しておく操作简单です。(ショートカットの上にマウスポインタを持ってきてマウスを左クリックしそのまま表画面まで移動させ(ドラッグ)左クリックを放す(ドロップ)と表画面に移

動します)



1 - 4 コンパイル

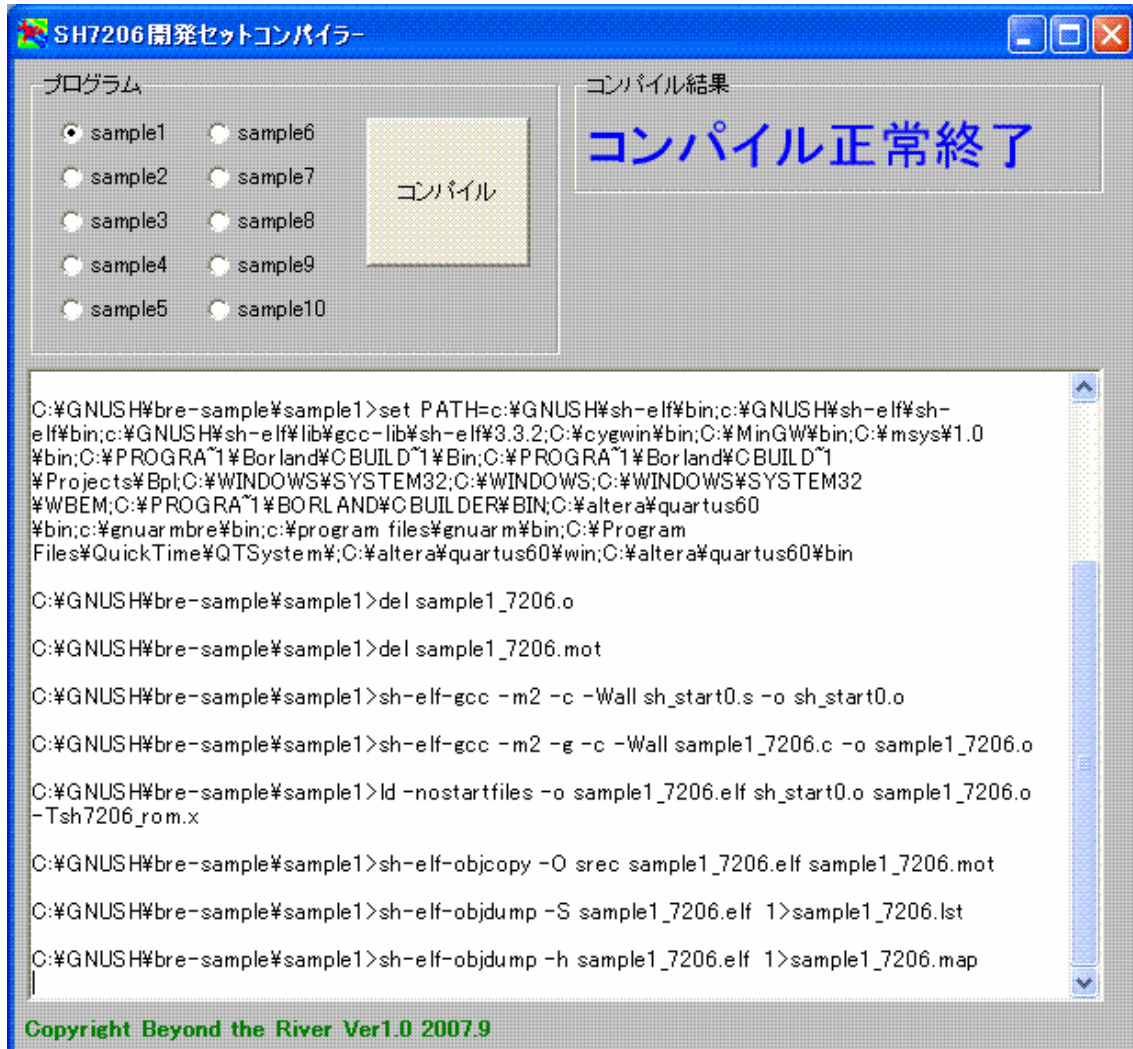
【 コンパイル準備 】

本CDに搭載されているCコンパイラはユーザーが書いたCのプログラムをコンパイルしSHマイコン用の*.motファイルを生成します。c:%GNUSH%compiler 中にある compiler SH = 「コンパイラ」のショートカットを表画面にドラッグ&ドロップしておく便利です。



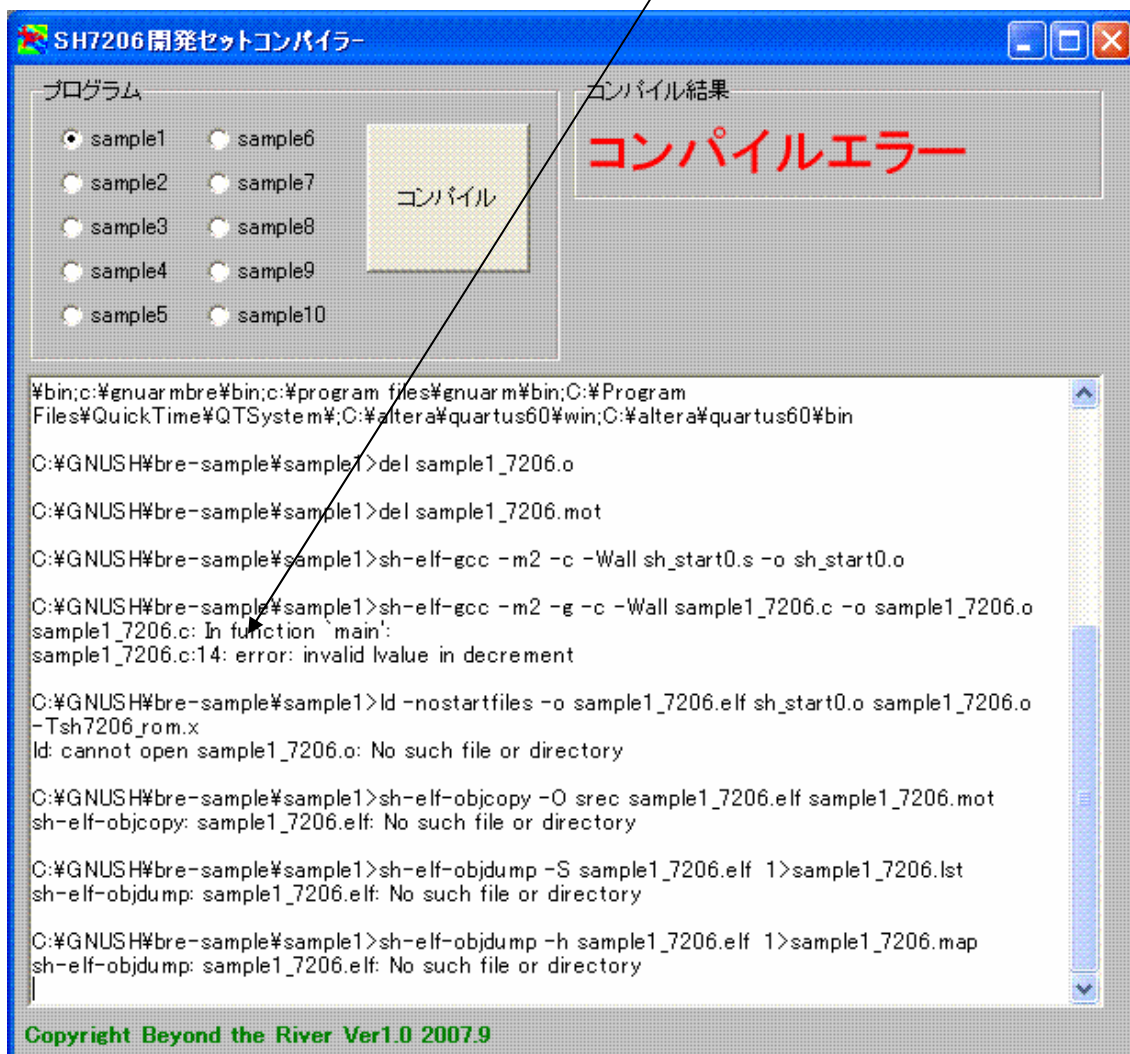
【 コンパイルしてみる 】

実際に sample1 をコンパイルしてみます。「プログラム」で sample1 を選択し、コンパイルをクリックします。



問題なければ「コンパイル結果」欄に「コンパイル正常終了」と表示されます。問題がある場合「コンパイルエラー」「リンクエラー」と赤字で表示されますので、ソースファイルを修正する必要があります。

エラー行が表示されますので、エディタでその行か、1行上の行を調べてエラーを見つけてください。例では14行目にエラーがあると表示されています。実際のエラーは13行でした。(恐れ入りますが、プログラム開発には行番号のわかるエディタをご用意します)



なお、コンパイラは warning (警告) は通常、問題なしとしますが、「コンパイル正常終了」と表示されても、motファイルが生成されない場合が稀にあります。No such file or directoryと表示されますので、ご注意ください。

コンパイルが正常終了したら、次に frw7206.exe で *.mot ファイルを書き込み、動作させます。frw7206 の使い方は別紙「フォースライタ frw7206 の使い方」をご参照下さい。なお、frw7206 は ROM に書き込むときモトローラ S1、2、3 フォーマット、RAM に書き込むとき S3 フォーマットに対応しています。

以上で、プログラムの開発、コンパイル、書き込み、動作といった一連の作業を行うことができます。

以下略

Microsoft Excel®はマイクロソフト社の登録商標です。

- 1．本文章に記載された内容は弊社有限会社ビーリバーエレクトロニクスの調査結果です。
- 2．本文章に記載された情報の内容、使用結果に対して弊社はいかなる責任も負いません。
- 3．本文章に記載された情報に誤記等問題がありましたらご一報いただけますと幸いです。
- 4．本文章は許可なく転載、複製することを堅くお断りいたします。

〒350-1213 埼玉県日高市高萩1141-1

TEL 042(985)6982

FAX 042(985)6720

Homepage : <http://beriver.co.jp> e-mail : support@beriver.co.jp

有限会社ビーリバーエレクトロニクス ©Beyond the river Inc 20070910